

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 日立商業高等学校体育館

【男子の部】 第1日目 Fコート 第5試合

チームA 松商学園 長野	78	{ 10 1Q 35 15 2Q 34 17 3Q 23 36 4Q 12 OT	104	チームB 日本大学山形 山形
--------------------	----	---	-----	----------------------

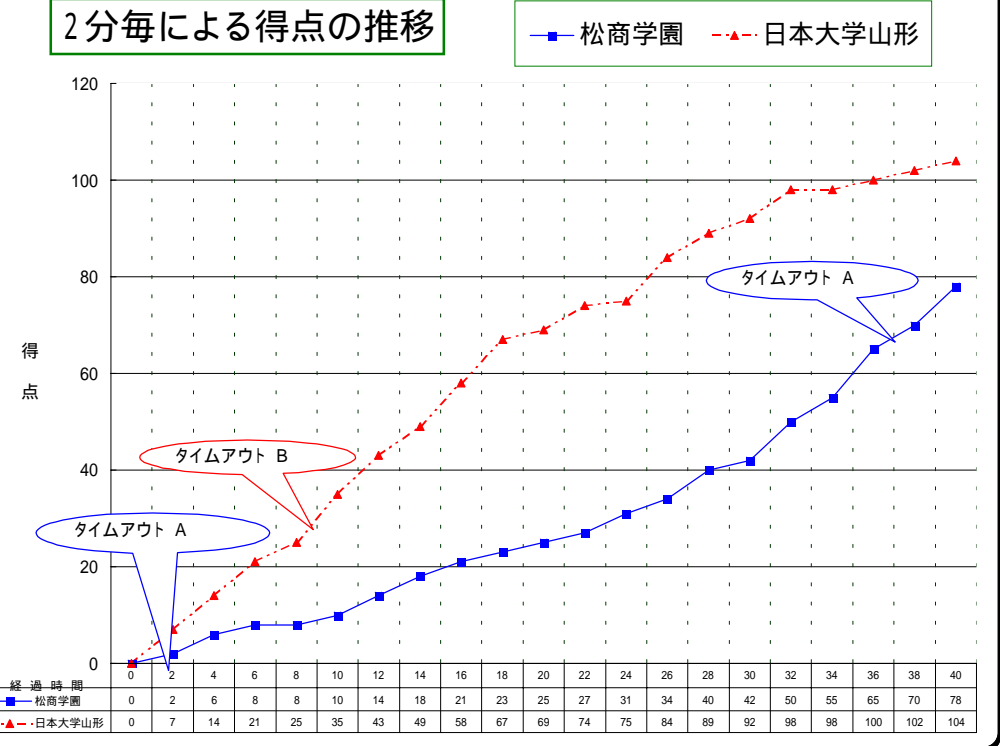
松商学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	平川 大輔	20	1	3	6	10	5	6	4	3	2	4	0	0	0	29
5	秋山 茂晴	4	0	0	2	4	0	0	3	1	2	1	0	0	0	10
6	新井 亮太	0	0	2	0	1	0	0	3	0	2	3	1	11	0	30
7	清水 仁章	17	3	13	4	11	0	0	3	0	4	0	3	0	1	33
8	滝沢 郁夫	6	0	0	3	8	0	0	4	4	3	4	1	1	2	22
9	立川 雅也	2	0	0	1	3	0	0	2	0	0	0	0	1	0	5
10	小日向純弥	4	0	3	1	2	2	2	5	0	0	1	0	0	0	7
11	赤穂 太一	8	0	0	4	8	0	0	4	4	6	3	2	1	0	16
12	高野 雄矢	4	0	1	2	3	0	0	0	0	0	1	1	3	0	10
13	細田 雅也	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	7
14	赤坂 祥太	6	0	1	3	4	0	0	1	1	2	0	2	1	0	13
15	上田 将史	7	0	0	3	7	1	2	2	2	2	4	0	0	2	18
コーチ	小見田伸市															
		78	4	23	29	62	8	10	31	15	26	22	10	18	5	200
		確率	17.4%	46.8%	80.0%				計	41						

日本大学山形

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	菊地 祥平	17	0	1	5	7	7	11	3	1	5	0	2	1	0	17
5	小川 智彰	14	0	1	4	7	6	8	1	3	8	3	0	2	0	22
6	三沢 龍児	3	0	1	1	7	1	2	3	1	1	2	0	2	1	24
7	伊藤 拓郎	11	0	2	4	4	3	3	1	0	2	1	1	5	0	20
8	斎藤 健悟	7	0	1	3	5	1	2	1	2	0	1	1	5	0	17
9	佐藤 淳	14	3	3	2	3	1	2	0	0	1	0	0	0	0	17
10	畑 雄太郎	19	5	7	1	1	2	2	0	0	0	0	1	2	0	18
11	阿部 修平	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	7
12	村田 兼義	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	7
13	斎藤 渉	6	0	4	3	6	0	0	2	1	4	3	0	1	0	19
14	菅野 正音	6	0	2	1	3	4	6	2	1	4	1	0	2	1	17
15	斎藤 貴行	7	0	0	1	5	5	6	0	3	1	0	0	0	0	15
コーチ	中村 紀男															
		104	8	22	25	50	30	42	16	12	27	14	5	20	2	200
		確率	36.4%	50.0%	71.4%				計	39						

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

両チームマンツーマンディフェンスで試合が始まる。日大山形は試合開始からペースをつかみ#4菊地、#5小川のインサイド、#10畑の3Pで次々と得点する。松商学園は#4平川のジャンプシュートのみで全くリズムがつかめない。第1Pは波に乗る日大山形が35 - 10と大きくリードする。第2Pに入り松商学園はゾーンを使ってリズムを変えようとするが、日大山形のオフェンスは全く止まらない。#9佐藤、#10畑の3Pやターンオーバー、リバウンドからの速攻が決まり続け、リードをさらに広げて69 - 25で前半を終了する。

第3Pに入って松商学園も#7伊東の頑張りや5人交代でオールコートプレスを仕掛けるなど健闘するも日大山形はメンバーチェンジをしながらも激しく攻めて、相手のファウルからフリースローなどで着実に加点していき、92 - 42と大きなリードを保つ。第4Pに入って、大幅にメンバーを入れ替えた日大山形に対し、松商学園はオールコートのプレッシャーを強め、ターンオーバーから一気に得点を重ね激しく追いつめていく。しかし、3Pまでの劣勢を挽回するまでにはいたらず104 - 78で日大山形が勝利した。

主審 平原 勇次

副審 二宮 隆二

記入者 海老原 毅